

換気状態を可視化するIoTサービスの実証実験について

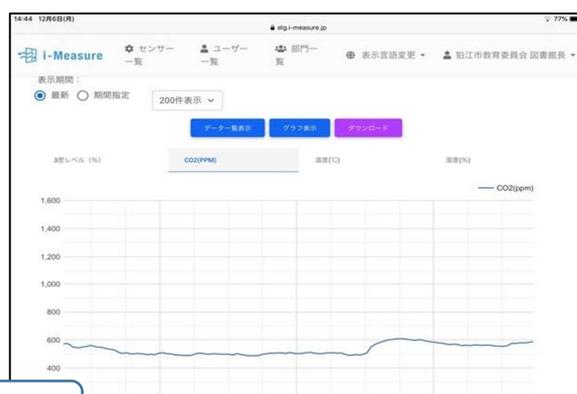
狛江市立図書館の読書調査室において空気中の温度、湿度、CO₂濃度を測定し、デバイスとWeb画面上双方で換気状態を可視化するサービスの実証実験を12月より開始しました。

施設利用者はデバイスから状況が把握でき、より安心して施設を利用可能になるとともに、図書館は室内の状況を遠隔で監視可能となり、換気の判断基準として活用することが可能です。

なお、実証実験は2月末までを予定しております。



デバイス



Web画面